

■ 『枕草子』「ありがたきもの」ルーブリック例

この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 〔1〕ア	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②作品の種類と特徴 〔1〕イ	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解し、説明している。	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解している。	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解していない。
	③表現の特色 〔1〕ウエ	・「ものづくし」(類聚的章段)とよばれる表現の特色について理解し、説明している。	・「ものづくし」(類聚的章段)とよばれる表現の特色について理解している。	・「ものづくし」(類聚的章段)とよばれる表現の特色について理解していない。
	④現代語との違い 〔2〕アウ	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解し、その内容を説明している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解していない。
	⑤文法理解 〔2〕アイ	・本文中の形容詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の形容詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の形容詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読〔1〕アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、適切な現代語訳をしている。 ・「ありがたし」が現代のどのような言葉に置き換えることができるかを考え、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「ありがたし」が現代のどのような言葉に置き換えることができるかを考えている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「ありがたし」が現代のどのような言葉に置き換えることができるかを考えていない。
	⑦文章の展開の理解 読〔1〕ウ	・作者が「ありがたし」と表現した事例とその内容を本文に即して把握し、根拠とともに説明している。	・作者が「ありがたし」と表現した事例とその内容を本文に即して把握している。	・作者が「ありがたし」と表現した事例とその内容を本文に即して把握していない。
	⑧他の作品との関係 読〔1〕エ	・「ものづくし」のパロディが作られた理由について考察し、話し合っている。	・「ものづくし」のパロディが作られた理由について考察している。	・「ものづくし」のパロディが作られた理由について考察していない。
	⑨考えの形成 読〔1〕オカ	・作者の挙げる「ありがたきもの」のそれぞれについて、現代との違いを踏まえたうえで自分の意見や感想を持っている。	・作者の挙げる「ありがたきもの」のそれぞれについて、現代との違いを踏まえたうえで考えている。	・作者の挙げる「ありがたきもの」のそれぞれについて、現代との違いを踏まえたうえで考えていない。

<p>主体的に 学習に取り組む 態度</p>	<p>⑩考察・発表</p>	<p>・自分にとっての「ありがたきもの」を挙げてその理由とともに文章にまとめ、他者に説明しようとしている。</p>	<p>・自分にとっての「ありがたきもの」を挙げてその理由とともに文章にまとめようとしている。</p>	<p>・自分にとっての「ありがたきもの」を挙げてその理由とともに文章にまとめようとしていない。</p>
--------------------------------	---------------	---	--	---

■『枕草子』「九月ばかり」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 〔1〕ア	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②作品の種類と特徴 〔1〕イ	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解し、説明している。	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解している。	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解していない。
	③文章の構成と表現 〔1〕ウエ	・それぞれの段落における自然描写と作者の感想とを正確に区別し、説明している。	・それぞれの段落における自然描写と作者の感想とを正確に区別している。	・それぞれの段落における自然描写と作者の感想とを正確に区別していない。
	④現代語との違い 〔2〕アウ	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解し、その内容を説明している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解していない。
	⑤文法理解 〔2〕アイ	・本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読〔1〕アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、適切な現代語訳をしている。 ・「言ひ」の主語を正しく把握し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「言ひ」の主語を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「言ひ」の主語を把握していない。
	⑦表現の特色の理解 読〔1〕ウ	・作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握し、根拠とともに説明している。	・作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握している。	・作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握していない。
	⑧考えの形成 読〔1〕オカ	・末尾の文で表現されている作者の考えを読み取り、その解釈に対する考えを話し合っている。	・末尾の文で表現されている作者の考えを読み取っている。	・末尾の文で表現されている作者の考えを読み取っていない。
学習主体的に 態度を取り組む	⑨考察・発表	・自然に対する作者の観察眼の鋭さについて理解するとともに、自分が「をかし」と感じるものについて文章にまとめ、他者に説明しようとしている。	・自然に対する作者の観察眼の鋭さについて理解するとともに、自分が「をかし」と感じるものについて文章にまとめようとしている。	・自然に対する作者の観察眼の鋭さについて理解するとともに、自分が「をかし」と感じるものについて文章にまとめようとしていない。

■ 『枕草子』 「中納言参り給ひて」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 〔1〕ア	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②作品の種類と特徴 〔1〕イウエ	・『枕草子』の章段の分類の中で、この章段がどれにあてはまるか理解し、根拠とともに説明している。	・『枕草子』の章段の分類の中で、この章段がどれにあてはまるか理解している。	・『枕草子』の章段の分類の中で、この章段がどれにあてはまるか理解していない。
	③語法理解 〔2〕アイウ	・本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解している。	・本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読〔1〕アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、適切な現代語訳をしている。 ・文中の発言の主体や対象、内容について理解し、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・文中の発言の主体や対象、内容について理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・文中の発言の主体や対象、内容について理解していない。
	⑤文章の展開の理解 読〔1〕ウ	・登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに理解し、説明している。	・登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに理解している。	・登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに理解していない。
	⑥考えの形成 読〔1〕オカ	・この出来事を記した理由を述べた作者の心情について、自分の意見や感想を持っている。	・この出来事を記した理由を述べた作者の心情について考えている。	・この出来事を記した理由を述べた作者の心情について考えていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑦考察・発表	・作者の発言と、それを受けた隆家の発言のおもしろさはそれぞれどのような点にあるか文章にまとめ、発表などを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・作者の発言と、それを受けた隆家の発言のおもしろさはそれぞれどのような点にあるか文章にまとめようとしている。	・作者の発言と、それを受けた隆家の発言のおもしろさはそれぞれどのような点にあるか文章にまとめようとしていない。

■ 『枕草子』 「雪のいと高う降りたるを」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 (1) ア	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴 (1) イウエ	・この文章の特徴やリズムについて理解し、説明している。	・この文章の特徴やリズムについて理解している。	・この文章の特徴やリズムについて理解していない。
	③他文化との関係 (2) ア	・「香炉峰の雪」の脚注について、意味や本文との共通点を理解し、説明している。	・「香炉峰の雪」の脚注について、意味や本文との共通点を理解している。	・「香炉峰の雪」の脚注について、意味や本文との共通点を理解していない。
	④文法理解 (2) アイウ	・本文中の撥音便無表記について理解し、さらに本文で使用されている以外の別の例の知識を得ている。	・本文中の撥音便無表記について理解している。	・本文中の撥音便無表記について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読(1) アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、適切な現代語訳をしている。 ・どのような場面か、また発言や動作の主体は誰か把握し、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・どのような場面か、また発言や動作の主体は誰か把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・どのような場面か、また発言や動作の主体は誰か把握していない。
	⑥文章の展開の理解 読(1) ウ	・「御簾を高く上げたれば」という作者の動作の意図について理解し、説明している。 ・作者の動作に対する定子の心情について理解し、説明している。	・「御簾を高く上げたれば」という作者の動作の意図について理解している。 ・作者の動作に対する定子の心情について理解している。	・「御簾を高く上げたれば」という作者の動作の意図について理解していない。 ・作者の動作に対する定子の心情について理解していない。
	⑦考えの形成 読(1) オカ	・「この宮の人には、さべきなめり」という他の女房たちの作者に対する評価について、自分の意見や感想を持っている。	・「この宮の人には、さべきなめり」という他の女房たちの作者に対する評価について考えている。	・「この宮の人には、さべきなめり」という他の女房たちの作者に対する評価について考えていない。
学習態度 主体的に 取り組む	⑧考察・発表	・これまで学習した各章段の特徴をまとめ、『枕草子』の内容上の三つの分類それぞれがどういうものか理解するとともに、発表を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・これまで学習した各章段の特徴をまとめ、『枕草子』の内容上の三つの分類それぞれがどういうものか理解しようとしている。	・これまで学習した各章段の特徴をまとめ、『枕草子』の内容上の三つの分類それぞれがどういうものか理解しようとしていない。

■ [言語活動]「現代版『ありがたきもの』を文語で書く」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①語彙 (1)ア	・古語辞典や、教科書附録の「古文重要語句」を活用し、文語を適切に用いて文章を書いている。	・古語辞典や、教科書附録の「古文重要語句」を活用している。	・古語辞典や、教科書附録の「古文重要語句」を活用していない。
	②作品の種類と特徴 (1)イ	・『枕草子』の「ありがたきもの」の特徴について理解し、説明している。	・『枕草子』の「ありがたきもの」の特徴について理解している。	・『枕草子』の「ありがたきもの」の特徴について理解していない。
	③表現の特色 (1)ウエ	・「ものづくし」(類聚的章段)とよばれる表現の特色について理解し、説明している。	・「ものづくし」(類聚的章段)とよばれる表現の特色について理解している。	・「ものづくし」(類聚的章段)とよばれる表現の特色について理解していない。
	④現代語との違い (2)アウ	・古語と現代語の意味や形の違いについて理解し、その内容を説明している。	・古語と現代語の意味や形の違いについて理解している。	・古語と現代語の意味や形の違いについて理解していない。
	⑤文法理解 (2)アイ	・文語の意味や活用などの文法事項を理解し、さらに自分の文章で使用した以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・文語の意味や活用などの文法事項を理解している。	・文語の意味や活用などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥表現の特徴の理解 読(1)ウ	・『枕草子』の「ありがたきもの」における作者の工夫を理解し、根拠とともに説明している。	・『枕草子』の「ありがたきもの」における作者の工夫を理解している。	・『枕草子』の「ありがたきもの」における作者の工夫を理解していない。
	⑦考えの形成 読(1)オク	・『枕草子』の「ありがたきもの」についての分析を通して、価値観や着眼点に対する考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・『枕草子』の「ありがたきもの」についての分析を通して、価値観や着眼点に対する考えを広げたり深めたりしている。	・『枕草子』の「ありがたきもの」についての分析を通して、価値観や着眼点に対する考えを広げたり深めたりしていない。
学習に取り組む 主体的に	⑧文章作成・発表・評価	・「ありがたきもの」を読んで参考にした点を自分の文章に取り入れて文語で文章を書き、参考にした理由や着眼点を説明しようとしている。 ・各自の書いた現代版「ありがたきもの」を互いに読み合い、観点を明確にして批評しようとしている。	・「ありがたきもの」を読んで参考にした点を自分の文章に取り入れて文語で文章を書こうとしている。 ・各自の書いた現代版「ありがたきもの」を互いに読み合い、感想を述べようとしている。	・「ありがたきもの」を読んで参考にした点を自分の文章に取り入れて文語で文章を書こうとしていない。 ・各自の書いた現代版「ありがたきもの」を互いに読み合い、感想を述べようとしていない。

■ 『小話—三編』 「鼓腹擊壤」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) イ	・『十八史略』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めている。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 (1) ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 (1) ア、(2) イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文にしている。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文にしている。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文にしていない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④先人の考えの理解 (2) エ	・「鼓腹擊壤」の話から、古代中国における理想的な天子像と政治の在り方について正しく理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。	・「鼓腹擊壤」の話から、古代中国における理想的な政治についておおよそ理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしている。	・「鼓腹擊壤」の話から、古代中国における理想的な政治について理解せず、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしていない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読(1) アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥作品の解釈・価値 読(1) エ	・この話から生まれた「鼓腹擊壤」の意味・用法を正しく理解している。	・この話から生まれた「鼓腹擊壤」の意味・用法をおおよそ理解している。	・この話から生まれた「鼓腹擊壤」の意味・用法を理解していない。
	⑦考えの形成 読(1) ク	・「鼓腹擊壤」の話から、古代中国における理想的な政治について正しく理解し、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・「鼓腹擊壤」の話から、古代中国における理想的な政治について理解し、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・「鼓腹擊壤」の話から、古代中国における理想的な政治について理解せず、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
学習主体的に 取り組む態度	⑧調査・発表	・『十八史略』 「五帝」の他の小話を読み、その内容を紹介するとともに、他者の発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・『十八史略』 「五帝」の他の小話を読み、その内容を紹介しようとしている。	・『十八史略』 「五帝」の他の小話を読み、その内容を紹介しようとしていない。

■ 『小話—三編』 「宋襄之仁」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) イ	・『十八史略』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めている。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 (1) ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 (1) ア、(2) イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文にしている。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文にしている。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文にしていない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④先人の考えの理解 (2) エ	・「宋襄之仁」の話から「無益のなさけ」について正しく理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。	・「宋襄之仁」の話から「無益のなさけ」について理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしている。	・「宋襄之仁」の話から「無益のなさけ」について理解せず、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしていない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読(1) アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥作品の解釈・価値 読(1) エ	・この話から生まれた「宋襄の仁」の意味・用法を正しく理解している。	・この話から生まれた「宋襄の仁」の意味・用法をおおよそ理解している。	・この話から生まれた「宋襄の仁」の意味・用法を理解していない。
	⑦考えの形成 読(1) ク	・「宋襄の仁」の話から「無益のなさけ」について正しく理解し、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・「宋襄の仁」の話から「無益のなさけ」について理解し、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・「宋襄の仁」の話から「無益のなさけ」について理解せず、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑧調査・発表	・『孫子』 「兵者詭道也」を読んでその内容をつかみ、襄公と孫子の考えを比較して考えたことを発表することで、自分の考えをさらに深めようとしている。	・『孫子』 「兵者詭道也」を読み、自分なりに襄公と孫子の考えを比較して発表しようとしている。	・『孫子』 「兵者詭道也」を読み、襄公と孫子の考えを比較して発表しようとしていない。

■ 『小話—三編』 「燕雀安知鴻鵠之志哉」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1)イ	・『十八史略』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めている。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 (1)ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 (1)ア、(2)イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文にしている。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文にしている。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文にしていない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④先人の考えの理解 (2)エ	・陳勝の思いについて正しく理解し、陳勝の発言の説得力について考えることで、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。	・陳勝の思いについて理解し、陳勝の発言の説得力について自分なりに考えることで、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしている。	・陳勝の思いについて理解せず、陳勝の発言の説得力について自分なりに考えることで自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしていない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読(1)アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥作品の解釈・価値 読(1)エ	・この話から生まれた「燕雀安くんぞ鴻鵠の志を知らんや」の意味・用法を正しく理解している。	・この話から生まれた「燕雀安くんぞ鴻鵠の志を知らんや」の意味・用法をおおよそ理解している。	・この話から生まれた「燕雀安くんぞ鴻鵠の志を知らんや」の意味・用法を理解していない。
	⑦考えの形成 読(1)ク	・陳勝の思いについて正しく理解し、志を立てて邁進する生き方について、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・陳勝の思いについて理解し、志を立てて邁進する生き方について、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・陳勝の思いについて理解せず、志を立てて邁進する生き方について、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑧調査・発表	・『十八史略』 「秦」の他の小話を読み、その内容を紹介するとともに、他者の発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・『十八史略』 「秦」の他の小話を読み、その内容を紹介しようとしている。	・『十八史略』 「秦」の他の小話を読み、その内容を紹介しようとしていない。